

2009年度前期 貿易論 期末試験

[第1問] 以下の問題に解答しなさい。解答は解答用紙【1】に記述すること。 (各3点)

問1 次の表は、リカードの比較生産費説を説明するための例を示している。各国とも貿易前は、電気製品と衣料品を各1単位ずつ生産している。リカードの比較生産費説の考え方として**最も適当なもの**を、下の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

	電気製品1単位の生産に必要な労働量	衣料品1単位の生産に必要な労働量
A 国	100	120
B 国	200	200

- ① A国は両財の生産性が優れているので両財を輸出し、B国は両財を輸入すれば、両国とも貿易利益を得ることができる。
- ② A国は両財とも絶対優位財なので貿易が生じない。したがって、貿易利益は発生しない。
- ③ B国は両財の生産性が優れているので両財を輸出し、A国は両財を輸入すれば、両国とも貿易利益を得ることができる。
- ④ A国は衣料品の生産に特化し、B国は電気製品の生産に特化して貿易すれば、両国とも貿易利益を得ることができる。
- ⑤ A国は電気製品の生産に特化し、B国は衣料品の生産に特化して貿易すれば、両国とも貿易利益を得ることができる。

問2 平成20年版通商白書の「新たな市場創造に向けた通商国家日本の挑戦」について**適当でないもの**を、下の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① わが国産業の新たな事業展開の「場」と「機会」を提供するものとして、3つの「市場創造」を提言している。
- ② これからの主力市場について、日米欧市場は衰退し、BRICsなど新興国市場がそれに代わる市場としている。
- ③ 今後の新しい経済圏として30億人のアジア大市場の創造を提言している。
- ④ 世界経済の新たな好循環の原動力となる市場は、先進国、アジア、その他の地域の間層をあわせた50億人の市場である。
- ⑤ 地球的課題へ対応を促進する「持続的発展のための市場」を定義している。

問3 WTOに関する記述として**最も適当なもの**を、下の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① WTOドーハラウンドの交渉のうち農業問題は、市場アクセス、補助金などの問題があったが、削減で合意した。
- ② 最恵国待遇とは、いずれかの国に与える最も有利な待遇を、WTO加盟国以外の国に適用する制度である。
- ③ 内国民待遇とは、自国民を優遇する制度である。
- ④ WTOの紛争解決の制度は、パネル審理にネガティブ・コンセンサス方式が適用され、GATTに比べ強化された。
- ⑤ 現在、加盟国は153カ国でBRICs諸国やVISTA諸国も加盟している。

問4 多角的貿易交渉に関する記述として**最も適当なもの**を、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① GATTの下で実施されたウルグアイ・ラウンドで、戦後初めて多角的関税交渉での関税の大幅引下げが実現した。
- ② FTA(自由貿易協定)は、GATT24条等の規定で、本来多角的な自由貿易の最恵国待遇に反するものであるが、その貿易自由化効果のゆえに認められている。
- ③ WTOの前身は、ハバナ憲章で米英によってGATT内に作られたITO(国際貿易機関)であり、その職員には外交官特権が与えられた。
- ④ 現在、工業品に対する日本の関税率は、先進工業国のなかでも高い方であり、更なる引下げが強く要求されている。
- ⑤ WTOには、常任理事国が決められており、閣僚会議(ラウンド)の決定事項に拒否権を発動することができる。

問5 地域経済統合に関する記述として適当でないものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ①南米の地域経済統合メルコスールは、バロッサによる地域経済統合の分類の共同市場に該当する水準である。
- ②NAFTA(北米自由貿易協定)は、アメリカ、カナダ、メキシコによるFTAであり、さらに南北アメリカを範囲とするFTAA(米州自由貿易地域)の検討がなされている。
- ③EUは、トルコの加盟により27カ国に拡大したが、それでもNAFTAに比べ人口やGDPの面で劣位にあり、ユーロは、ドルに次ぐキーカレンシーになっていない。
- ④日本のFTAは、EPA(経済連携協定)とも言われ、貿易以外に、人の移動や投資、政府調達、二国間協力等を含めて締結される包括的な協定である。
- ⑤経済同盟の静態分析では、その厚生効果を貿易創造効果と貿易転換効果の差で評価する。

問6 近年の日本の貿易収支に関する記述として適当でないものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ①サービス産業の国際競争力がついたので、2000年以降サービス収支の黒字傾向が続いている。
- ②2001年に所得収支が貿易収支を初めて上回り、2005年から2007年までその傾向は続いている。
- ③2008年度の貿易収支は、原油高や米国の輸出減少があり、28年ぶりに赤字になった。
- ④直接投資は対外直接投資と対内直接投資との合計であるが、慢性的に赤字である。
- ⑤近年、一部の年を除いて、経常収支は黒字、資本収支は赤字である。

問7 関税に関する記述として適当でないものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ①関税には、大きく分けると従価税、重量税の2種類がある。
- ②非関税障壁は、関税以外の貿易障壁のことであり、輸入制限や輸出自主規制のほかに、最近実施されているローカルコンテンツやアンチダンピングといった規制も含まれる。
- ③GATTやWTOでは関税率が逐次引き下げられるが、この際に用いられる各国の関税率の上限を譲許税率という。
- ④関税の産業保護の程度は、名目関税率で評価するべきもであり、輸入競争産業の付加価値に対する関税を意味する有効保護率では判断できない。
- ⑤関税の効果は、「関税収入」と、「関税による国内生産への切り替えで生じる厚生損失」と「関税による輸入減少で生じる厚生損失」の差で判断できる。

問8 貿易摩擦に関する記述として適当でないものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ①日米貿易摩擦の端緒は、1955年の日本の綿ブラウスがダンピングであるとしたワンダラーブラウス事件といわれる。
- ②鉄鋼の貿易摩擦ではアンチダンピングが問題になった。そのため、トリガー価格制度が導入された。
- ③米国は、ゼロイングといわれるアンチダンピングの調査方法を用いたが、WTOにおいて敗訴している。
- ④日米間では、かつて日米構造協議や包括経済協議などの二国間協議が行われた。
- ⑤米国スーパー301条は、貿易摩擦に対する報復措置で、最近で中国の対米貿易に対して適用されている。

問9 貿易に関する考え方について適当でないものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ①古代ローマでは、商業や貿易は、一部の思想家から認められたものの、一般的には軽蔑されていた。
- ②重商主義の時代になると、貿易利益が認められて自由貿易を奨励する政策が打ち出された。
- ③絶対生産費説を提唱したアダム・スミスは、労働の分割(分業)の利益を立証した。
- ④デイビッド・リカードは、2国2財モデルにおいて、仮に一国が他国と比べて両財の生産において、絶対劣位にあっても、相互に利益のある貿易について解明した。
- ⑤リカードモデルを発展させたヘクシャー＝オーリンモデルは、2国2財2生産要素のモデルで要素賦存に着目している。

問10 貿易実務に関する記述として適当でないものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ①ワシントン条約に指定された物品の輸出入、再輸出には、輸入割当証明書、輸出許可書等が必要である。
- ②インコタームズとは、国際商業会議所の費用負担と危険負担の限界に関する定型的取引条件である。
- ③FOB価格とは、基本原価、輸出経費、利益、輸出包装費などの輸出諸掛の合計である。
- ④CIF価格とは、FOB価格に海上運賃を加えたものである。
- ⑤為替手形とは、輸入者の取引銀行が振り出した買取保証証書である。

問11 開発途上国とその貿易に関する記述として適当でないものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ①中国、インドなどアジア諸国では、経済成長により教育に投資されたので識字率は向上している。
- ②近年、1日1ドル未満で生活をする人の数は減少しているが、10年間で貧困が増大している国が50カ国以上に増えている。
- ③先進国の一部の企業では、途上国における児童労働への抗議の不買運動が起きている。これは、CSR（企業の社会的責任）に関する問題である。
- ④フェアトレードとは、途上国の底辺で働く人達が貧困から抜け出せるように、商社を通じて、途上国の物品を市場価格より安価に調達し、先進国市場のシェアを拡大する取引である。
- ⑤貧困のない公正な社会をつくるためのフェアトレードは、対話と透明性、互いの敬意に基づいた貿易のパートナーシップを形成し、「南」の立場の弱い生産者の持続可能な発展を支援するものである。

問12 アンチグローバリズムに関する記述として適当でないものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ①先進国から途上国へ向かう金融・技術フローにより世界中の富と発展が均等化することが、アンチグローバリズムの本質である。
- ②先進国では、失業が増大すると安価な製品を輸入する多国籍企業に対し、ポピュリズム（大衆迎合主義）的なアンチグローバルの運動が起きている。
- ③コミュニズム（共産主義）的なアンチグローバリズムは以前から存在していた。
- ④南南問題など開発途上国間の格差拡大により、グローバルズムが批判されることがある。
- ⑤サミットやWTO閣僚会議では、抗議運動が盛んであり、主催国に治安維持が求められている。

問13 2009年7月27日(月)の東京市場の円の終値は以下のどの範囲に入っているか最も適当なものを、下の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ①1ドル<80円
- ②80円≤1ドル<90円
- ③90円≤1ドル<100円
- ④100円≤1ドル<110円
- ⑤110円≤1ドル

問14 2009年上半期の世界の自動車事情に関する記述として適当でないものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ①北米の自動車販売の不振により日本からの自動車輸出が減少したため、帰り荷のグレープフルーツにも影響が出ている。
- ②GMに破産法が適用されたため、トヨタとの合弁会社NUMMIの存続が危ぶまれている。
- ③独VWの親会社のポルシェは販売不振になり、子会社のVWによる買収の可能性がある。
- ④中国自動車市場は、新車販売が好調であり、自動車の販売第台数は世界第1位になった。
- ⑤不況のためロシアの自動車の関税が引き下げられたため、富山・伏木港からのロシア向け中古車輸出は好調である。

問15 最近の時事問題について、最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ①2007年度の京都議定書の日本の達成率は15.1%増で、ドイツの-0.6%に遠く及ばない。
- ②2009年1～3月期の海外現地法人の売上高は、輸出の不足分を補い、前年同期比33.9%増の過去最高である。
- ③国内産業の不振の影響で、2008年8月～2009年5月まで10ヶ月連続での米国の貿易赤字は増大している。
- ④バイアメリカン運動など自国製品優先購入は、WTOも容認する姿勢をとっている。
- ⑤2009年6月中国、インド、ブラジル、メキシコ、南アフリカの5カ国はWTOドーハ・ラウンドの反対声明を公表した。

[第2問] 以下の語群から、5つ以上の用語を用いて、論述しなさい。(45点)

なお、必ずテーマを明記し、使用した用語には下線を引くこと。

論述にあつたて図表を用いても良いが、箇条書きは不可とする。論述にあつて、語句説明だけではなく、必ず私見も記述すること。

(解答は、大学所定の解答用紙に記述すること)

(語 群)

貿易依存度 外貨準備 最恵国待遇 関税同盟 比較優位 保護貿易 輸出促進 貿易利益 双子の赤字
不良債権 並行輸入 南南問題 債務国 内国民待遇 企業内貿易 交易条件 独歩高 内陸開発 金本位
原油価格 知的財産権 基軸通貨 農産物 新興工業国 特許制度 補助金 国際収支 特惠関税 立地
本国回帰 買収 米中貿易 所得収支 国際競争力 変動為替相場 貧困 購買力平価 居住民 移転価格
プラザ合意 サービス貿易 アジア通貨危機 ドーハラウンド Jカーブ効果 ブレトンウッズ体制
フェアトレード パラダイム アイデンティティ セーフガード サステナビリティ インコタームズ
ウォン マルチラテラル サムソン ミニマムアクセス リージョナリズム デリバティブ ユーロ
タックスヘイブン サミット リカード ビッグスリー ポルシェ クルーグマン ライシュ トロン
クローサー ニクソン オバマ メルコスール ネクストマーケット サブプライム グローバリズム
GDP BOP FTA GATS GM NAFTA AD FTAA TRIPS IMF NIES NAMA NUMMI WTO BRIC s FOB SCM